

# 第3章

## 第1期計画の評価

## 第3章

## 第1期計画の評価

## 1 計画の目標

第1期計画では、「令和5年までに、自殺死亡률을平成27年度と比べて3.0%減少させる」ことを目標とし、数値目標を「自殺死亡률 13.1 以下、自殺者数を 53 人以下」としました。

市、関係機関、民間協力団体、市民等が、連携・協働して自殺対策に取り組んできた結果、本市の自殺死亡률은、令和元年以降ほぼ横ばいで推移しており、令和3年においては15.5と、最多であった平成23年の35.4と比較すると、半分以下に低下しています。

しかしながら、令和4年の自殺死亡률은16.3、自殺者数は67人となっており、第1期計画の数値目標は、現時点では達成できていません。

	基準値 (平成27年)	現況値 (令和4年)	目標 (令和5年)
自殺死亡률 (人口10万人当たり)	13.5	<b>16.3</b>	13.1 以下
自殺者数	57人	<b>67人</b>	53人以下

資料：厚生労働省「人口動態統計」、自殺死亡률은厚生労働省「人口動態統計」と高松市公式ホームページの人口速報を用いて高松市が算出

## 【参考】平成28年から令和3年の自殺死亡률と自殺者数

	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
自殺死亡률 (人口10万人当たり)	17.6	12.4	12.6	15.5	15.6	15.5
自殺者数	74人	52人	53人	65人	65人	64人

資料：厚生労働省「人口動態統計」、自殺死亡률은厚生労働省「人口動態統計」と高松市公式ホームページの人口速報を用いて高松市が算出

## 2 施策の目標

計画の目標達成のための12の重点施策の効果を検証するために、3項目の指標を掲げ、それぞれ数値目標を設定しました。

現時点において、全ての指標で目標を達成できていないことから、取組内容の見直し等を行いながら、今後も自殺対策に取り組んでいく必要があります。

指 標		基準値 (平成29年度)	現況値 (令和5年度)	目標 (令和5年度)
地域の支え合いの割合の向上		40.1%	<b>36.9%</b>	65.0%
ゲートキーパーの認知度の向上		18.3%	<b>18.0%</b>	28.3%
最近1か月間にストレスを感じた人の割合の減少	男性	65.4%	<b>65.3%</b>	60.0%以下
	女性	75.7%	<b>78.7%</b>	70.0%以下

資料：高松市民の健康づくりに関する調査

【参考】令和元年度から令和4年度の状況

指 標		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
地域の支え合いの割合の向上		36.9%	34.4%	35.2%	36.2%
ゲートキーパーの認知度の向上		16.0%	17.4%	18.4%	18.9%
最近1か月間にストレスを感じた人の割合の減少	男性	65.0%	68.0%	70.2%	66.4%
	女性	76.5%	82.2%	79.5%	76.8%

資料：高松市民の健康づくりに関する調査

## 3 重点施策の取組

特に集中的に取り組むべき12の重点施策に係る89の取組のうち、「取り組めた」、「おおむね取り組めた」が全体の約9割となっており、市、関係機関、民間協力団体のそれぞれが、自殺対策の取組を実施することができました。

評価※1	取り組めた	おおむね 取り組めた	あまり 取り組め なかった	取り組め なかった	その他※2	合計
取組数	52	29	0	0	8	89
割合	58.4%	32.6%	0%	0%	9.0%	100%

※1 担当課及び関係機関等による主観的評価

※2 評価することができない取組

取組内容等の詳細は、高松市公式ホームページをご覧ください。

([https://www.city.takamatsu.kagawa.jp/kurashi/kenkou/kokorono\\_kenko/85954517.html](https://www.city.takamatsu.kagawa.jp/kurashi/kenkou/kokorono_kenko/85954517.html))

